※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書道Ⅱ」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだ基礎的なことを発展させて、書道Ⅱでは書の古典を学ぶとともに、創造的な作品制作をめざします。
・文字や書の伝統と文化について、幅広く理解しましょう。
・創造的な作品制作をするため感性を働かせながら、多様な用具用材を工夫し、自らの意図に基づいて表現しましょう。
・作品を発表し、相互に鑑賞することによって、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 書の表現の方法や形式，多様性などについて理解を深めるとともに，書の伝統に基づき，効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
(2) 書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性などについて理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付け、表している。	・書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	・主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書	・漢字の書の用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果について理解している。 ・書を構成する要素について、それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて臨書学習をしている。	a: 漢字の書を構成する様々な要素について理解している。（知識） ・変化や調和等による全体の構成の技能を身に付けている。（技能） b: 古典の書体や書風に即した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。 c:古典のよさや美しさを甘受し、幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 観察
	仮名の書	・書道Ⅰでの仮名の学習を踏まえて、より個性的で多様な仮名の表現を理解し、臨書を深め、仮名の創作作品を構想し工夫して制作を目指す。	a: 仮名古典の書風について理解している。（知識） ・古典に基づく効果的な表現の技能を身に付けている。（技能） b: 連綿や散らし書き等による全体の構成の表現について構想し工夫している。 c:仮名のよさや美しさを甘受し、幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 観察
2学期	漢字かな交じりの書	・漢字かな交じり書の鑑賞を通して磨いた感性を生かし、漢字かな交じり書の作品を構想し工夫をして制作をする。 ・創作作品の発表や現代の様々な表現の鑑賞を行う。	a: 創作活動に関心を持ち、用具用材の特徴と表現効果とのかかわりについて理解している。（理解） ・目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身に付けている。（技能） b: 感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。 c: ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 観察

※令和４年度以降入学生用

	生活の中の書	・日常生活の中で使われている書を取り上げ、生活に生かせる書を学ぶ。	a:生活の中の書の線質、字形、構成などの要素と表現効果や風趣について理解している。（知識） ・生活の中の書の表現の技能を身につけている。（技能） b:生活の中の書の調和した書風、字形、全体の構成について構想し工夫している。 c:生活の中の書のよさや美しさを甘受し、幅広い学習に主体的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 観察
３学期	創作作品を作る	・書道Ⅰ、Ⅱと学んできた楷行草隷篆の書などの学習を踏まえて、自らの意図に基づいて構想し、創造的な作品制作を行う。	a:作品の意図を明確にし、用筆・運筆から生み出される書の表現性を理解している。(知識) ・目的や用途に即した効果的な表現の技能を身につけている。（技能） b:作品の意図を明確にするために、表現を構想し、工夫している。 c:創作活動に関心を持ち、主体的、意欲的に取り組もうとしている。	プリント記入 作品 観察	作品 観察	プリント記入 観察
	鑑賞	・制作した作品の相互鑑賞を行う。	a:制作作品の意図を理解し、相互鑑賞の意義を理解している。（知識） ・:制作作品の用筆や運筆を鑑賞し、言葉で表現する技能を身に着けている（技能） b:制作作品の相互鑑賞の言葉の表現について構想し工夫している。 c:お互いの作品を鑑賞し、主体的創造的に味わって取りくもうとしている。	プリント記入 観察	プリント記入 観察	プリント記入 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度